

まちづくりパワー支援補助金事業一覧(平成19年度～令和元年度:端野自治区実施分)

【平成19年度】

区分	事業名 (★は何年目の事業かを示す)	団体名	事業結果
7	★ 「北商オリジナルのんたくん」活用による地域PR事業	北見商業高等学校	「のぼり」「ジャンパー」を作成し、活用により地域のPRを図った。実践的学習(販売実習会等)で特製の「のぼり」「ジャンパー」を活用し、来客者など多くの方の目に触れ、地域PRの効果も達成できた。【「北のくにつくり～斜里」販売実習～市内大型販売店」「産業教育フェア～札幌」などで使用。のぼり5旗、ジャンパー45枚作成】
4	★ カタクリ保全啓発事業	たんのカタクリと森の会	カラーリーフレットを作成し、配布によりカタクリ保全の啓発を行った。「カタクリの花」への認識や保護の必要性、環境保全の啓蒙活動の周知が図られた。【2,000部印刷】
7	★ みんなで花火をあげよう事業	みんなで花火をあげよう会	市民協賛の花火大会で交流広場を設置、地場産品の提供を行いながら、市民の交流を図った。市民が打上花火経費を負担し、会場では地場農産物の試食など交流が図られた。住民自らがイベントを作り上げていくという協働意識の高揚が促進された。【参加者:約1,000人】
6	★ 豊北発「緑のダイニング事業」	みんなのダイニングとよほく会	豊北生活センター活性化施設で、講師を呼び地場農産品を使っの料理講習会及び講演会を開催。地区と施設をPRし、消費者との交流による地域活性化を図った。全て地元農産物を使用し、シェフから食べやすい味の工夫、見た目の美しさなど細かいアドバイスを受けた。この事業を通し、豊北地区および施設のPRが図られた。【参加者:47人】

【平成20年度】

区分	事業名 (★は何年目の事業かを示す)	団体名	事業結果
6	★★ 豊北発「緑のダイニング」事業	みんなのダイニングとよほく会	農産物の地産地消・地域活性化を目的に講師を迎え、地場農産品を使用した料理講習会が行われ、総計で83名の方が参加した。各講習会では全て地元農産物を使用し、家庭でも手軽にできるよう細かい指導を受けた。この事業を通し、豊北地区及び施設PRが図られた。【11月12日の料理講習会47名参加、12月23日のそば打ち講習会 21名参加、1月25日の豆腐・芋もち講習会 15名参加】
7	★★ みんなで花火をあげよう事業	みんなで花火をあげよう会	会場内では安全・安心な地場農産物の試食を行い、地域の団体による出店が出され、住民協働による事業運営が行われた。市民が打上花火経費を負担し、住民自らがイベントを作り上げていくという協働意識の高揚が促進された。【参加者:約1,000人】
4	★ 心のオアシス花壇作り事業	二区親交花づくり友の会	国道39号線に面した花壇に様々な花の苗を植えた。地域住民は、肥料撒き、畑起し、草取り、水やりなど手入れをした。半年以上、地域の皆さんやドライバーの目を楽しませた。市民やドライバーの心を癒す場となり、交通事故防止及び花壇整備を通じた地域住民の交流促進が図られた。さらに、花壇管理中には、通学児童・生徒への「あいさつ運動」も行い、情操教育の向上が促進された。【花の苗数:3,680株】
5	★ 子どもの本講演会事業	絵本読み聞かせ「とびらの会」	「とよたかずひこ講演会」【参加者:約130人】、「岸田典大絵本ライブ&いろいろ作っちゃおう!」【参加者:約170人】の2本の事業を開催。体験型講演会を行った。どちらの講演会でもたくさんの親子連れが参加し、子どもたちの読書の機会の拡充及び、絵本読み聞かせの普及ができた。また、親子の交流の場の提供がなされ、子育て支援の面でも成果があった。

【平成21年度】

区分	事業名 (★は何年目の事業かを示す)	団体名	事業結果
7	★★★ みんなで花火をあげよう事業	みんなで花火をあげよう会	チケット購入者である市民が花火の打上げ経費を負担する花火大会を開催した。会場内では安全・安心な地場農産物の試食など交流の場を設置し、住民協働による事業運営が行われた。【参加者:1,500人】
6	★★★ 豊北発「緑のダイニング事業」	みんなのダイニングとよほく会	農産物の地産地消・地域活性化を目的に講師を迎え、地場農産品を使用した料理講習会や1年を通したそば作り事業を実施した。【参加者:延べ80人】
5	★★ 子どもの本講演会事業	絵本読み聞かせ「とびらの会」	子ども達に本の楽しさを伝え、読書の普及を図るとともに、子育て世代の交流の機会を設けるために絵本作家の講演会、読み聞かせ、ワークショップを開催した。【参加者:71人】
3	★ たんの再発見(@_@)うお〜キングマップ事業	たんの・まNAVI隊	今、健康管理上もっとも注目されているウォーキングに着目し、愛好者の視点に立ち、端野の良さを体感できるような安全なコースを紹介するマップ作りを行った。【2,000部印刷】
7	★ 川向メモリアル事業	川向応援団	川向地区のシンボリック的存在だった旧川向小学校解体に合わせ、思い出の詰まった体育館の部材を使ったベンチ作りを実施した。【参加者:60人】

【平成22年度】

区分	事業名 (★は何年目の事業かを示す)	団体名	事業結果
4	★ 端中花いっぱい事業	端中ゆめみ隊	旧端野中学校校舎に植栽されているツツジを新校舎前に移植し環境整備を行った。卒業生による校舎コンサートをを行い、地域に開かれた校舎としての位置づけが浸透された。また、音楽を通して生徒と地域との触れ合いが深まった。【参加者：延べ300人】
4	★ 花そよぐ道づくり事業	花咲おじさんの会	新設道路脇の未利用地にひまわり、コスモスを植え、地域の環境整備を図った。フラワーロードとして、通学中の生徒及びウォーキング中の市民の憩いの場となった。【参加者：延べ80人】
5	★★★ 子どもの本講演会事業	絵本読み聞かせ「とびらの会」	子ども達に絵本の楽しさを伝え、読書の普及を図るとともに、子育て世代の交流の機会を設け、地域の子どもの健全育成を図り、体験型読み聞かせ・絵本作家講演会を開催し、子どもの読書への興味を喚起することができた。【参加者：延べ266人】
2	★ たんのチャリティプロレス祭り「A～1 CARE」事業	オホーツクプロレスファンコミュニティ	アスリートであるプロレスラーと触れ合うことにより、住民に元気と勇気を与え、スポーツを通して情操教育の育成を図ることができた。地域活動団体と連携を組み、地域活性化を進めた。【参加者：延べ200人】
2	★ 「落語になった産婆さん」紹介事業	ふるさとの歴史を語る会	一区に在住した産婆、舩川ツネさんの功績をたたえ「子なさせ地蔵」という地蔵尊が建立された。この話を題材とした三遊亭金馬師匠の創作落語を披露し、地域の歴史に対する理解を深めることができた。【参加者：271人】

【平成23年度】

区分	事業名 (★は何年目の事業かを示す)	団体名	事業結果
4	★★ 端中花いっぱい事業	端中ゆめみ隊	旧端野中学校校舎のツツジを新校舎に移植することにより、新校舎の環境美化が進められ、移植事業により、地域と学校との交流が図られた。【参加者：40人】
4	★★ 花そよぐ道づくり事業	花咲おじさんの会	新設道路脇の未利用地に様々な色のひまわり、コスモスを市民の力で植え、地域の環境整備を図るとともに、住民相互の交流を推進することができた。【参加者：延べ80人】
2	★★ 端野の史実紹介事業	ふるさとの歴史を語る会	端野自治区の史実を資料としてまとめ、地域住民をはじめ多くの人に紹介し、地域の歴史への理解を深めることができた。【325部印刷】
6	★ 手作り味噌を体験しよう事業	「のんこちゃん」食育倶楽部	子どもと大人を対象に地元で採れた農産物を使用し、味噌作りを体験した。食べ物への愛着と大切さなど食を通して情操教育の向上を図ることができた。【参加者：63人】
7	★ まちづくりはひとつづくり 人と人を繋ぐ講演会事業	まちづくり応援隊	一人ひとりが元気で他を思い合えることで、より住みよいまちを作るために講演会を開催し、「頼まれ事は試され事」をキーワードに地域のコミュニティ活動が盛んになった。【参加者：200人】
3	★ たんの住みよいまちづくり事業	e-tanno会	公園等の木製遊具や東屋、木製看板などの防腐塗装の施行、木製ベンチの作成設置により、快適な住環境が整備することができた。避難所となる端野中学校で救命講習を実施し、学校と地域住民が緊密につながり、地域防災力が向上された。【参加者：延べ40人】

【平成24年度】

区分	事業名 (★は何年目の事業かを示す)	団体名	事業結果
4	★★★ 花そよぐ道づくり事業	花咲おじさんの会	新設道路脇の未利用地に様々な色のひまわり、コスモスを市民の力で植え、地域の環境整備を図るとともに、住民相互の交流を推進することができた。【参加者：延べ85人】
6	★★ 手作り味噌を体験しよう事業	「のんこちゃん」食育倶楽部	子どもと大人を対象に地元で採れた農産物を使用し、味噌作りを体験した。伝統的な日本食である味噌の作り方を伝承することにより、食を通して情操教育の向上を図ることができた。【参加者：65人】
7	★★ まちづくりはひとつづくり 人と人を繋ぐ講演会事業	まちづくり応援隊	講師2名が歩んできた人生の中で「人としての大切な気構え」などについて講演を行った。一人ひとりが他を思い合えることで、より住みよいまちづくりが進み、「自分たちにできることを進んで行うことの大切さ」など聴衆を魅了し、盛会裏に終了した。【参加者：220人】
4	★★ たんの住みよいまちづくり事業	e-tanno会	地域の公共的な施設や公園等における既存施設の安全性、快適性の向上を図るために、木製遊具などの修繕塗装や木製ベンチなどを設置した。これにより、地域の安全な憩いの場、住環境を創出した。【参加者：延べ40人】
6	★★★★ 豊北発「緑のダイニング事業」	みんなのダイニングとよほく会	地元の食材を使用し、「蕎麦打ち教室」や「パン作り教室」を開催し、「食の大切さや素晴らしさ」について学び、参加者同士のコミュニケーション力の向上や加工施設のPRを図ることができた。【参加者：39人】

【平成25年度】

区分	事業名 (★は何年目の事業かを示す)	団体名	事業結果
4	★★★★ 花そよぐ道づくり事業	花咲おじさんの会	新設道路脇の未利用地に様々な色のひまわり、コスモスやルピナスなどを市民の力で植え、地域の環境整備を図るとともに、住民相互の交流が推進された。【参加延べ人数70人】
6	★★★ 手作り味噌を体験しよう事業	「のんこちゃん」食育倶楽部	子どもと大人を対象に地元で採れた農産物を使用し、味噌作りを体験した。食べ物への愛着と大切さなど食を通して情操教育の向上を図ることができた。【参加者 小学生50名・講習会大人17名】
4	★ 忠志桜パーク事業	忠志ふれあい環境隊	忠志地区の中心にあるスクールバス停留所周辺の緑地帯に桜の木を植樹し、植樹することにより、地域の環境と生活の向上が図られ、さらに住民自治の充実強化が図られた。【参加延べ人数20名】
6	★★★★★ 豊北発「緑のダイニング事業」	みんなのダイニングとよほく会	地元の食材を使い、子どもから大人までを対象とした「蕎麦打ち教室」・「パン作り教室」などを開催し、「食の大切さや素晴らしさ」について学ぶことができた。【講師2名、そば講習会：17名参加、パン講習会：6名参加】
7	★★★ まちづくりはひとつづり 人と人を繋ぐ講演会事業	まちづくり応援隊	一人ひとりが元気で他を思い合えることで、より住み良いまちを作るために講演会と討論会を実施し、先進的な農業を通しての地域貢献を学ぶことができた。【講師3名：地域農業者等と懇談会開催、講演会討論会約150名参加】
7	★ 【天のしずく】上映・食育事業	ひと粒のいのちの会	映画上映会を開催し、食の大切さを体感する。さらに素材を活かした料理講習会を行い、食を通した生活向上や地域のコミュニケーション力の向上を図ることができた。【料理教室：25名参加、映画上映：138名参加】

【平成26年度】

区分	事業名 (★は何年目の事業かを示す)	団体名	事業結果
6	★★★★★ 手作り味噌を体験しよう事業	「のんこちゃん」食育倶楽部	子どもと大人を対象に地元で採れた農産物を使用し、味噌作りを体験する。食べ物への愛着と大切さなど食を通して情操教育の向上を図ることができた。【参加者：小学生10人、講習会23人】
5	★ 夢にむかって「未来への挑戦」事業	たんの子どもスポーツ応援団	夢を実現した元プロ野球選手を講師に迎え、野球技術はもちろん、夢に向かって挑戦する姿勢や人々との触れ合いの大切さなどスポーツ教室を通して、夢に向かう地域の子供たちの健全育成を推進することができた。【参加者：128人】
7	★★ いのちを育む食育・映画上映事業	ひと粒のいのちの会	素材を活かした料理講習会を行い、「いのち」の尊さや食の大切さを推進するとともに、映画を上映し地域全体で「いのち」「食」の大切さを実感できる地域力の推進を図ることができた。【料理教室：47人、映画上映会：124人】
7	★ 愚安亭遊佐ひとり芝居「人生一発勝負」	たんの観劇推進委員会	優れた芸術文化に触れる機会の少ない地域において、一人芝居の優れた芸術文化に触れることによって子供から大人まで豊かな感情を育み、地域コミュニティ力の向上を図ることができた。【参加者：105人】
4	★★ 忠志桜パーク事業	忠志ふれあい環境隊	忠志地区の中心にあるスクールバス停留所周辺の緑地帯に昨年植樹した桜の木を管理し、老朽化したスクールバス停留所待合室の建て替えを行うことにより、地域環境と生活向上が図られ、さらに住民自治の充実強化を図ることができた。【参加者：21人】

【平成27年度】

区分	事業名 (★は何年目の事業かを示す)	団体名	事業結果
4	★★★ 忠志桜パーク事業	忠志ふれあい環境隊	忠志地区の中心にあるスクールバス停留所周辺の緑地帯に植樹した桜の木を管理し、旧センター前にある花壇と桜木を移設し地域住民が集うコミュニケーションの場をつくり、地域環境と生活向上を図り、住民自治の充実強化を図ることができた。【参加者36人】
7	★★★ いのちを育む食育・映画上映事業	ひと粒のいのちの会	素材を活かした食育講演を行い、「いのち」の尊さや食の大切さを推進するとともに、映画を上映し地域全体で「いのち」「食」の大切さを実感できる地域力の推進を図ることができた。【食育講習会35人、映画上映会113人】
5	★★ 夢にむかって「未来への挑戦」事業	たんの子どもスポーツ応援団	夢を実現した元プロ野球選手を講師に迎え、野球技術はもちろん、夢に向かって挑戦する姿勢や人々との触れ合いの大切さなどスポーツ教室を通して、夢に向かう地域の子供たちの健全育成を推進することができた。【参加者109人】
7	★★ 演劇文化推進事業	たんの観劇推進委員会	演劇を通じた地域の連携、異世代交流、青少年の健全育成、子どもたちに本物の演劇文化体験を提供し、演劇文化コミュニティの再生や地域文化向上など地域づくりを推進することができた。【来場者93人】

【平成28年度】

区分	事業名 (★は何年目の事業かを示す)	団体名	事業結果
5	★★★ 夢にむかって「未来への挑戦」事業	たんの子どもスポーツ応援団	夢を実現した元プロ野球選手が、野球技術、夢にむかって挑戦する姿勢、人々との触れ合いの大切さなどを子どもたちに伝えます。スポーツ教室を通して、未来への大きな夢をもつ地域の子どもの健全な成長をサポートすることができた。【7月24日24名、立石尚行、池田剛基、村田和哉】
4	★ ふるさと桜事業	ふるさと桜会	先人から引き継いだ三区屯田の森周辺を整備し、桜木や辛夷(コブシ)などを植樹するとともに、管理手入れを地域住民の手で行い、地域住民が集うコミュニケーションの場を創出する。高齢者から子どもたちまでの異世代での交流を図り、地域コミュニケーションの充実強化を図ることができた。【植樹：桜83本、コブシ6本、紅葉10本、銀杏2本、糸ヒバ1本、ツツジ81本 総計183本、参加者144名】

【平成29年度】

区分	事業名 (★は何年目の事業かを示す)	団体名	事業結果
5	★★★★ 夢にむかって「未来への挑戦」事業	たんの子どもスポーツ応援団	夢を実現した元プロ野球選手が、野球技術、夢にむかって挑戦する姿勢、人々との触れ合いの大切さなどを子どもたちに伝えます。スポーツ教室を通して、未来への大きな夢をもつ地域の子どもの健全な成長をサポートすることができた。【7月22日28名、7月23日27名、立石尚行、市川卓】
4	★★ ふるさと桜事業	ふるさと桜会	先人から引き継いだ三区屯田の森周辺を整備し、桜木や辛夷(コブシ)などを植樹するとともに、管理手入れを地域住民の手で行い、地域住民が集うコミュニケーションの場を創出する。高齢者から子どもたちまでの異世代での交流を図り、地域コミュニケーションの充実強化を図ることができた。【植樹：桜33本、コブシ2本、銀杏4本、総計39本(累計222本)、参加者114名】
7	★ 心を育むコミュニケーションマジック事業	心を育む人源塾	マジックを通じ、笑いや驚きを媒介とし、コミュニケーション力を感じることや、意識の活性化により豊かな心を育むことなど人間力の向上を図ることができた。【マジックショー53名、大人のためのコミュニケーションマジック25名、総計78名】

【平成30年度】

区分	事業名 (★は何年目の事業かを示す)	団体名	事業結果
5	★★★★★ 夢にむかって「未来への挑戦」事業	たんの子どもスポーツ応援団	夢を実現した元プロ野球選手(立石尚行・牧谷宇佐美コーチ)の指導により、野球技術並びに夢にむかって一生懸命に挑戦する姿勢や人々との触れ合いの大切さなどを子どもたちに伝えるとともに、野球の魅力の発信に寄与することができた。【端野・北見北・常呂中学校の1・2年生計39名】
4	★★★ ふるさと桜事業	ふるさと桜会	三区屯田の森へ桜木植樹などの整備を行うとともに、豊かな地域づくりと環境美化を図り、地域住民や子ども達が集う憩いの場を創出し、地域環境の向上を図ることができた。【植樹：桜40本、柏25本、スモモ6本、銀杏1本、総計72本(累計294本)、参加者76名】
7	★★ 心を育むアスリート人源塾事業	心を育む人源塾	現役アスリートの講話により、コミュニケーションの活発化及び気づきやモチベーションの向上が図られ、意識が活性化することにより、豊かな心を育むことができた。【来場者数150名】
2	★ Northern Arc Attack！事業 (ノーザン アーク アタック)	Kitami Snow Project キタミ スノー プロジェクト	家族やウィンタースポーツ仲間のコミュニケーションの場を創出するとともに、プロライダーの指導を通して競技力が高め、個人のスキル・技術向上を図ることができた。【子ども60名、大人11名、参加者計71名】

【令和元年度】

区分	事業名 (★は何年目の事業かを示す)	団体名	事業結果
7	★★★ 笑顔で心を育む人源塾(野菜戦士めかづけマンショー)	心を育む人源塾	日本の食文化や一次産業、教育をテーマとしたエンターテインメントショー「野菜戦士めかづけマンショー」を通じ、端野の特産品を使いながら食育の大切さを楽しく学ぶことができた。【来場者計300名】
2	★★ Northern Arc Attack！ (ノーザン アーク アタック)	Kitami Snow Project キタミ スノー プロジェクト	主催団体が用意した子ども向けのクロスコースをプロスキーヤーに教えてもらいながら滑ることで、楽しみながらスキルの上達を図るとともに、家族やウィンタースポーツ仲間とのコミュニケーションを深めることができた。【子ども61名、大人9名、参加者計70名】
6	★ 地産地消 こうじへの挑戦	のんたが活きる こうじの会	地元農産物を使用した調理実習を行うことで、端野の食材の魅力を伝えることができたとともに、コミュニケーションを図りながら調理し、食を囲むことで人と人のつながりを広げることができた。【4回実施：参加者計36名】
2	★ たんのチャレンジ剣道クリニック	たんのチャレンジ剣道クリニック実施委員会	剣道の実技指導や講話を通して未就学児童・小中学校児童生徒やその父母へ剣道のすばらしさを知ってもらう機会があたえられたとともに、青少年の剣道振興と健全育成が図られた。【参加者約240名】
2	★ BLEND OF DRESS (ブレンド オブ ドレス)	BLEND OF DRESS CREW ブレンド オブ ドレス クルー	夏休み中にダンス未経験の小学生に対しダンスレッスンを行うことで、自己表現力及びコミュニケーション力の向上を図るとともに、ダンスショーで披露することで、「踊る」「創る」「発表」「観る」楽しさを知ってもらうことができた。【来場者193名】